

令和2年度 事業計画

第Ⅰ はじめに

人口減少がはじまって10年、昨年、2019年の出生数は政府の予想より2年早く、90万人を割り、我が国の高齢化率(総人口に占める65歳以上人口の割合)は既に28.1%に達し、2025年には30.0%と推計される。山口県における高齢化率は、2025年には35.4%と全国より、5.4ポイント高い水準と予測されている。

また、人生百年時代を見据えて、働く意欲ある高齢者がその能力を十分発揮できるよう、65歳から70歳までの就業機会の確保を目指す法改正が進んでいる。

このような中で、県下シルバー人材センター(以下「センター」という。)に対し、増え続ける高齢者がその希望に応じて、元気で働き続けることができる多様で柔軟な働き方の提供が求められる。その求めに応えるべく、魅力ある組織づくりを目指し活動を続けていかなければならない。

また、人手不足分野で活躍できる人材の確保、会員を増やしていくことが、変わらず重要な使命となっている。令和2年度末は、第2次会員100万人達成計画、3年の節目の年となる。平成30年から取り組んできた、100万人達成計画の成果が問われる。会員数を増やしていくことがセンターの発展には不可欠であり、目標達成に向け更なる努力が必要である。

一方、地域社会の発展に貢献していく活動の一環として、平成31年から取り組んでいる、地域の安全・安心を支える防犯、交通安全対策等に関する啓発活動も2年目となり、引き続き、地域コミュニティにおいて中心的役割を果たし、積極的に活動を継続していく。

これらを踏まえて、国・地方公共団体をはじめ、地域社会のシルバー人材センター事業(以下「シルバー事業」という。)に対する理解を深め、より一層の高齢者の多様な就業機会の確保、及び社会参加の促進を図る。

令和2年度の連合会の重点的事業計画は以下のとおりである。

第Ⅱ シルバー人材センター事業

1 普及啓発活動の推進

シルバー事業の意義、理念・仕組みの理解及び事業活動等を広く県民に周知するとともに、事業活動への参加及び協力を求めるため、県内全域で効果的かつ効率的な普及啓発活動を行う。

また、組織強化のためにも会員の増強は不可欠であり、全シ協の第2次会員100万人達成計画に基づく、連合会の令和2年度目標に向かって、事業活動の普及啓発と併

せてセンターへの入会促進及び退会の防止を図る。また、女性会員拡大推進、及び女性会員の活動活性化を図っていく。

具体的内容は次のとおりである。

- (1) 10月の普及啓発月間の推進
10月の普及啓発促進月間のシルバーの日を中心に、シルバー事業の「広報活動」等の実施
- (2) ホームページを活用した周知・広報
- (3) 連合会会報（連合会やまぐち）の発行（年2回）
- (4) リーフレット等普及啓発資料の作成
- (5) 関係行政機関の広報誌、地方紙及びマスコミへの掲載依頼
- (6) シルバー事業運営状況の作成
- (7) 会員拡大検討チームでの検討継続

2 調査研究の実施

シルバー事業を発展・拡充するため、高齢化の状況、高齢者を取り巻く雇用失業情勢及び地域社会の雇用・就業ニーズなどを分析しながら、社会経済の変化に適合したシルバー事業の運営を図るためシルバー事業の調査・分析等を行う。

具体的内容は次のとおりである。

- (1) シルバー事業の事業概要等の収集・集計と分析及び情報提供
- (2) 事故状況の調査・分析及び情報提供

3 安全・適正就業の推進

シルバー事業の運営にあたって、会員の安全就業が基本である。

「安全は全てに優先する」を念頭に、安全就業対策を効果的かつ着実に進める。

また、就業分野の拡大及び就業形態の多様化が進む中で、法令遵守はもとより、厚生労働省が作成した「適正就業ガイドライン」の徹底を図り、適正就業を指導・推進する。

センター役職員及び会員に対し、安全・適正就業の推進に係る情報提供及び指導・助言・研修を行うとともに、安全・適正就業の意識高揚と啓発活動を行う。

具体的内容は次のとおりである。

- (1) 安全就業推進大会の開催（7月）
- (2) 安全・適正就業強化月間の推進（7月）
- (3) 安全パトロールの実施（8月～10月 7センター）
- (4) 事故状況の収集・集計とその分析及び情報提供
- (5) 安全・適正就業の指導及び受託事業の点検による安全・適正就業の推進
- (6) 班長・リーダー研修会の開催
- (7) 安全委員会の開催（3回以上）

4 就業分野の開拓・拡大の推進

会員の豊かな知識・技能の発揮が可能となり、就業ニーズに応じた多様な就業機会が得られるように、会員の知識・技能等の的確な把握を指導する。

また、多様な就業分野の開拓・拡大、独自事業の開発推進等に係る指導・助言及び情報提供等を行う。

一方、広域的な就業の需給調整及び就業開拓を行う。

具体的内容は次のとおりである。

- (1) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進
- (2) 就業開拓用リーフレットの作成
- (3) 諸団体等の会議を活用したシルバー事業のPR
- (4) 福祉・家事援助（新総合事業含む）及び子育てサービス支援事業の推進
- (5) 空き家管理事業の推進
- (6) 独自事業の開発及び取組の推進
- (7) 広域的な就業の需給調整及び就業開拓
- (8) 高齢法第39条に基づく業務拡大の適正な実施
- (9) 事業委員会の開催（2回以上）

5 その他の事業等

複雑多様化するシルバー事業活動の適正・効率的な運営を行うとともに知識・企画力の向上を図るため、センター役職員及び会員に対し専門的又は実践的な情報提供、指導・助言、研修等を行う。

具体的内容は次のとおりである。

- (1) 事業を円滑に推進するための全国及び県内の情報収集・提供
- (2) 契約書の作成等法令遵守の業務運営及び事務処理の指導
- (3) 新規事業等における事業拡大等の企画、会議、研修会の開催及び支援
- (4) 事業推進及び会計・経理処理の会議、研修会の開催及び指導
- (5) 全シ協及び各種団体等が行う会議、研修会等への参加
- (6) 中国ブロック主催の役職員及び実務担当者研修会の開催

6 職業紹介事業の推進

職業紹介事業の推進を図り、臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務に係る仕事を希望する高齢者に、職業紹介事業の実施に努めるとともに、職業紹介事業に係る統括管理（契約書の管理、会計の管理、行政への実績報告等）を行う。

具体的内容は次のとおりである。

- (1) 有料職業紹介事業の適正な事業運営
- (2) 有料職業紹介事業実施事業所との連携による適正な事業運営
- (3) 高齢法第39条に基づく業務拡大の適正な実施

7 労働者派遣事業の推進

労働力人口が減少し、人手不足分野等でますます多様化する発注形態に対応するため、県下の実施事業所と連携して労働者派遣事業（以下「派遣事業」という。）の適正な事業運営を推進し、就業機会の拡大及び適正就業に努め、会員への就業機会の確保・提供を行う。

また、派遣事業に係る統括管理（労働契約、会計管理及び行政への対応等）等を行う。

- (1) 派遣事業の適正な事業運営
- (2) 派遣事業実施事業所との連携による適正な事業運営
- (3) 派遣先事業所との連携による適正な事業運営
- (4) 労働者派遣法改正等の適正な運営
- (5) 派遣労働者に対する教育訓練等の実施
- (6) 高齢法第 39 条に基づく業務拡大の適正な実施
- (7) 派遣委員会の開催(2回以上)

8 高齢者活躍人材確保育成事業

山口労働局から受託する高齢者活躍人材確保育成事業を活用し、高齢者の就業機会を確保するため、企業に対しセンターを積極的に周知・広報するとともに、就業体験、技能講習、セミナー等を通じて、センターの新規会員やセンターを新たに活用する企業を増やしていく。

- (1) 自治体広報誌、新聞、テレビ、ラジオ等の様々な媒体を活用した積極的な広報を行う。
- (2) 高齢者(60歳以上)、企業等退職予定者(55歳以上)、企業等を対象とするセミナー等を開催し、センターに関する積極的な周知・広報を行う。
- (3) センター入会希望者及び職種転換を希望する会員、若しくは昨年度一年間就業していない会員を対象とした、技能講習や就業体験を実施。

第Ⅲ 法人管理事業

1 総会、理事会及び諸会議（研修会）の開催

定款に定める総会及び理事会の開催のほか、当連合会の事業を推進するため、次のとおり各種会議（研修会）を開催する。

- | | |
|-----------------|------|
| (1) 定 時 総 会 | |
| (2) 理 事 会 | 3回以上 |
| (3) 総 務 委 員 会 | 3回以上 |
| (4) 事 務 局 長 会 議 | 3回以上 |

- (5) 各種会議（研修会） 役員・職員等、会計・経理担当者等

2 事業実施計画

第3次中期基本計画に基づき、今年度の目標数値を次のとおりとし、その達成に努める。

(1) 会員数の目標	会 員 数	10,863人
	粗 入 会 率	2.0%
(2) 就業機会の目標	就 業 率	90.0%
	就業実人員	9,775人
	契 約 金 額	4,591,726千円

3 シルバー事業支援要請活動

超高齢社会において会員の豊かな知識・技能の発揮が可能となり、シルバーが果たしている事業役割を理解いただき、事業推進のための補助金の確保や地方公共事業の発注など、シルバー事業のさらなる発展が図られるよう関係方面へ支援要請活動を行う。